



すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴  
22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

## 援農状況 *Let's Activate Area AGRI*

1月の援農は956時間(無償研修は無し)、援農参加者は34人、受け入れ農家は10軒でした。昨年度比137%でした。

作業内容は、収穫と出荷調整(大根、かぶ、人参、ごぼう、ねぎ、里芋、さつまいも、春菊、小松菜、ほうれん草、赤カブ、ブロッコリー)、イチゴ手入れ、桑切り、草取り、選卵と卵パック詰め等



## 農家会員さんの雪害の状況

被害にあわれた皆様には心からお見舞い申し上げます

### 理事会・分科会だより

第2回理事会開催 2/10(水) 18:10~21:00

(台町市民センターにて 理事9名 監事2名出席)

- ・報告(援農状況、会計)
- ・総会準備

### 事務局より

作業表の各人のサインの前に会員番号記入欄を設けました。ご協力をお願いします。

専用電話042-653-9747 (3/4~) Faxも同様です(事務局 大石)

mail; [suzusiro22.hiroe.ohishi@gmail.com](mailto:suzusiro22.hiroe.ohishi@gmail.com) 携帯080-3341-5970

## 新理事

石川達夫

去年1年間ITの充実をしようということでIT分科会活動をしてきましたがその縁で理事になりました石川です。

私の頭文字もITですので、すずしろ22をITの面からの活動をしていきたいと思えます。皆さんからも要望などがあればどしどし提案などをお願いします。去年はホームページの改訂と援農事務の合理化をIT分科会で取り組んできました。

特に、援農事務の合理化では一度入力したデータは2度と入力せず、データの有効活用をするということを目指して取り組んできました。この目標は達成できたのではないかと考えています。

大石弘枝

今年度、飛田さんに代わって、援農手配をさせていただくことになりました。実家は、静岡県静岡市、父が農家でみかん、桃、お茶を、つくっていましたが、現在は、父が亡くなり、みかん山が、少し残っているだけです。実家が農家だったとはいえ、農業の知識はほとんどなく、すずしろ22でのお手伝いも、今年の夏でやっと2年です。パソコンも、得意ではありません。40年以上前、私の実家にも親戚の人達が援農に来てくださいました。その時の、恩返しがすずしろでさせていただければ、と思っています。会員の皆様の、ご協力よろしくをお願いします。

地域	雪被害状況	今後の予定
館町	ムロ小屋倒壊	
榎原町	鶏舎倒壊 ビニールハウス半壊	
打越町	畑が雪で覆われている	
小比企町	ハウス倒壊	3月になって3名希望(パイプ搬送)
寺田町	牛舎1棟が倒壊・牛一頭死亡	
小比企町	ハウレンソウ等のハウス倒壊	片付け手伝い希望
小比企町	ハウス倒壊	雪が消えてから
小比企町	トンネル1300メートル倒壊	3月半ば以降に撤去予定
上恩方町	剪定遅れ	
日野・平山	ハウス一棟半壊	
梅坪町	ガラスハウス倒壊	専門業者に委託予定
石川町	4棟倒壊	片付け手伝い希望
中野山王	未確認部分もありますが、剪定遅れ	

飛田さん長いこと事務局として活躍いただきありがとうございました！お一人ですべてこなされていましたが、少し体制を変えます。名簿などの連絡は下記をお願いします。(FAX・電話の方は今まで通り事務局へお願いします) [fkanke@gmail.com](mailto:fkanke@gmail.com) 菅家迄

# 総会

2月22日八王子市役所地下食堂にて

出席者39人 委任状73人分（過半数を超えていますので、総会は成立しました）

出席者+委任状=39+73=112

（2月22日現在の会員数158（一般会員130、農家会員24、団体会員4））



代表理事挨拶



監査報告



感謝状を  
飛田さんへ



次頁は会の沿革です



色々なご意見・ご質問が出ました

～総会后飛田さんより会の沿革についてお聞きしました～

年度	会の沿革	演題	講師
2005	10月 任意団体『すずしろ22』設立 ・八王子、農業委員などに『すずしろ22』の宣伝 ・イメージキャラクターを影絵作家海沼筑紫氏が作成		
2006	1月 八王子市市民企画事業補助金の交付を受ける		
	2月 第一回総会開催。代表：合津秀雄氏		
	3月 『お父さんお帰りなさいパーティー』に出展し、会のPR		
	4月 初めて援農の依頼が来る（農家1軒） ・月報発行開始		
	5月 農家2軒から依頼を受ける。 ・傷害保険に加入（共栄火災）★会は会員の代行として		
	7月～12月 こども農業体験塾の企画・推進 ・ホームページを作成	6月 新経営方式研修農園開設と運用のノウハウ 7月 野菜を育て環境を守る喜び・・援農から始めよう	石川公雄氏（町田市在住農家） 奥脇信久氏（NPOたがやす理事長）
	9月 市内小学校の学校給食への地場野菜の納品を始める。		
	10月 小仏川川原で収穫祭を開催 ・2012年以後すずしろまつりと名前を変更し、毎年開催 ・農作業受託を試行（さつま畑など。収穫物按分方式）		
	11月 いちよう祭りのわくわく広場コーナーに出展 2011年まで続く・		
2007	2月 第2回通常総会開催	2月 総会后農業一市民との協働のしくみづくり	高橋幸枝氏（南多摩農業改良普及センター普及指導員）
	6月 NPOやまぼうし見学、お話し：鈴木亨氏	7月 市民参加型 新規営農形態の検討	
	10月 市文化祭に出店し、会のPR	9月 講習会『ストレッチをしましょう』開催	
2008	2月 第3回通常総会を開催	2月 りんご栽培を通して食糧問題を考える	中村貞夫（前理事長）
	7月 NPO法人の認証を受ける。	3月 日野市大豆プロジェクトを視察	
2009	2月 第4回通常総会を開催	2月 農地保全活動の具体例とその課題	北沢俊春氏

年度	会の沿革	演題	講師 (東京都農業会議 業務部長)
2009	5月 あいおいニッセイ同和損保のNPO傷害保険に変更		
	7月 ほたる刈開催。上川口小学校裏の谷戸	12月 こんにやく作り講習会開催	
2010	2月 第5回通常総会開催 ・耕作応援を4カ所で実施。	2月 農業歳時記	野島和之氏 (農家会員)
	9月 NPO開設型市民農園『富所農園』開設		
	12月 越谷市の援農団体『ねぎっこクラブ』が来訪し、情報交換会を実施。		
	12月 忘年会開催		
	12月 直売チーム別3団体へ(すすしろ東・南・北)内2団体は、学校給食納品に携わり、27校の小学校に野菜を納品。		
	2月 第6回通常総会開催(理事長は中村貞夫氏)	2月 農家との懇談会	中西忠一氏、村内意史氏 中村貞夫氏
9月 援農検討委員会設置	11月 世界一おいしい日本の豆腐	高地広氏(八王子一丁庵 代表取締役)	
2012	2月 第7回通常総会開催	1月 ブルーベリー剪定講習会 2月 日本の食と農の状況フードマイレージの視点から	中村貞夫氏 中田哲也氏(農林水産省)
	3月 『援農のしおり』作成 ・新入会員の無償研修を導入 ・役員会メンバーに担当制導入(総務、援農、地産地消、市民農園)	6月 挿し木講習会	中村貞夫氏
	11月 援農アンケートを実施 JA農業祭に出展、会のPR。唐辛子ブーケを配布	7月 八王子高月町水田見学会開催	澤井勝巳氏
	12月 援農事業と富所農園運営非営利事業に認定される	12月 農産物の生産状況から見た八王子の農業	平沼潔氏(市役所産業振興部)
	2月 第8回通常総会開催 理事長は小牧義隆氏に交代 午後・援農アンケートに基づく討論会開催	3月 夏野菜作り講習会	佐藤瑞枝氏
6・7月 映画『モンサントの不自然な食べもの』上映会開催	7月 料理教室『開催	佐藤瑞枝氏他	
11月 JA祭り出店、会のPR。柚子胡椒や唐辛子ブーケを紹介	10月 クリスマス用の寄せ植え 12月 こんにやく作り料理教室開催	石川耕平氏	